令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	やまもと会議		
事業名	住民参加型福祉サービスの構築事業		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型)【テーマ:やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の	酒田市	事業費	909, 958 円
所在市町村		うち助成金額	900,000 円
事業実施期間	令和6年6月14日 か	ら 令和7年2月2	8 日まで

(事業目的)

当団体では高齢者の生活支援や買い物支援、地域資源を活用した交流人口や関係人口拡大等多様な事業を行ってきました。その1つとして「おたすけ隊」がある。介護サービスでは手の届かないゴミ出しや電球交換等を行う有償サービスを行っています。

「おたすけ隊」を持続可能なものとするために、多様な人材が関わり、運営経費を確保するための仕組みを構築することを目的に実施しました。

(実施内容)

①住民のニーズ調査

8~9月:アンケート及びヒアリング

②先進事例視察

日時: 令和6年10月30日13時から15時30分 場所: 県南NP0センター(秋田県横手市)

内容:県南NP0センター、狙内共助運営体の取り組み

参加者:やまもと会議14名

③関係人口創出のための研修会の開催

日時:令和7年2月22日13時 30分から15時30分

場所:やまもと農村交流センター

内容:ドキュメンタリー映画「つぎの民話 | 上映会及び感想共有ワー

クショップ

参加者:38名

④サービスメニューのチラシとチケット作成





事業の成果

住民のニーズに沿ったサービスに改善することができました。また、地域内だけではなく、地域外からの協力が必要なことに気づき、関係人口創出のための学びと住民の機運醸成につながりました。さらに、関係人口創出のための事業を計画しているところです。

今後の展望

高齢化、人口減少による人手不足となる地域が多くなる中、その中でも安心して住み続けられる仕組みを確立するため、関係人口創出のための事業を行いながら、当該サービスの持続可能なものとしていきます。

やまもと会議 地域づくり研修会

ドキュメンタリー映画「つぎの民話」を鑑賞して 田沢の未来を語ろう



奥川・未来の結 無目・なが主 町下正画・位原原日平 東川・未来の結 応能化によって立ち行かなくなった集落で、外部人材を受け入れる新し い形の倍働「絶」が広がり、都会からきた若者が田植えや稲刈りに参加 田んぼに還る 高齢化が深刻化する中、地域で唯一の若手米農家が、田んぼのある風景 を残すために耕作数筆地の再生に取り組む

日時 令和7年2月22日(土) 13:30~15:30 場所 やまもと農村交流センター。 内容 映画の上映 講師 地域振興サポート会社まよひが企画 代表 佐藤 恒平 氏

この事業はやまがた社会貢献基金協働助成事業を活用しています。



団体概要

団体名 やまもと会議 代表者 櫻井 静悟 URL

https://www.facebook.com/people/%E3 %82%84%E3%81%BE%E3%82%82%E3%81%A8%E 4%BC%9A%E8%AD%B0/100083473925544/

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業 収支精算書

事業の名称	住民参加型福祉サービスの構築事業	
団体名	やまもと会議	

1 収入の部 (単位:円)

区分	精算額	内容
県補助金	900, 000	令和6年度山形県NP0活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	9, 958	
合計	909, 958	

2 支出の部 (単位:円)

区分	精算額	内容
謝金	84,000	先進地視察謝金:29,000円 研修会上映料:55,000円
旅費	160,658	研修会講師旅費:7,178円 スタッフ交通費
印刷製本費	202,850	サービスメニューのチラシ作成 100,000円 チラシ・チケット印刷:102,850円
消耗品•材料購入費	12,366	コピー用紙、インク、HDMケーブル
通信運搬費		
保険料		
使用料	39,924	レンタカー代
人件費	409,500	スタッフ賃金
(委託費)		
(備品購入費)		
(修繕費)		
その他	660	振り込み手数料
合計	909, 958	